まきもくの来

五十八ちもと

きそこへ　きそ

草丁香はまもとに酔ひて羽うごく

くひきの羽のあをはりの羽こきまぜて

ゐたるうぐひすの羽こきまぜて

今よそ春に

是をおもひて

丁香　胡板

ます。つふめ

おもむ　北

羽過